

# 私をはじめた 屈折矯正 ～アイシーエル～

日時・会場

2012年6月15日(金)  
12:20～13:20

東京国際フォーラム  
第4会場  
(ホールB5(1))

## オーガナイザーの言葉

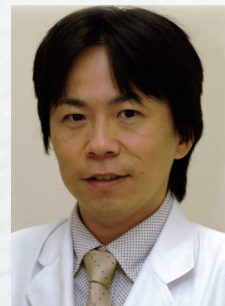
2010年ICL(アイシーエル)が認可され、新たな屈折矯正手術として注目を集めています。ICLは有水晶体の眼にレンズを挿入することで強度近視症例を治療できる後房型フェイキックIOLです。個体差のある角膜創傷治療反応の影響を受けにくく、安全性や有効性が高いだけでなく予測性や安定性も優れています。エキシマレーザーなどの高価な機械を導入する必要が無く、手術も可逆的であり、臨床成績からLASIKより見え方の質(QOV)に優れていると報告されています。

昨年、乱視矯正用レンズトリークICLが認可され、乱視の強い症例にも対応できるようになり、その適応範囲は確実に広がりつつあります。

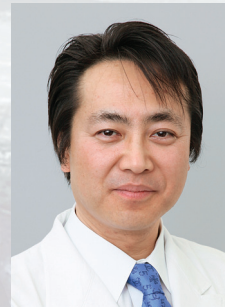
今回のセミナーでは、実際に発売初期からICLを使用されて多数例の手術実績をお持ちの3名の先生方をお招きし、ICLをはじめたきっかけ、実際に行われている患者への説明、使用経験などを講演頂きます。

さらに前房型フェイキックIOLとICL両方の使用経験からそれぞれの特徴や違い、LASIKを希望し来院する患者に対してICLを勧める際の適応範囲、白内障手術を行っている施設がICLを導入する際の注意事項についてお話しいたします。

すでにICLを導入されている先生方や、今後導入を検討中の先生方のどちらにも役に立つ情報が聞けると思います。



オーガナイザー  
**神谷 和孝** 先生  
【北里大学】



オーガナイザー  
**北澤 世志博** 先生  
【神戸神奈川アイクリニック】

### Lecture 1

#### フェイキックIOLを導入した 屈折矯正手術の診療スタイル



演者  
**田川 考作** 先生  
【小矢部たがわ眼科】

富山県

### Lecture 2

#### ICLがあつて良かった! ～レーシックとICL適応基準の考え方～



演者  
**松本 玲** 先生  
【レイ眼科クリニック】

兵庫県

### Lecture 3

#### 白内障サーजनが始める 屈折矯正手術のコツ



演者  
**岡 義隆** 先生  
【岡眼科クリニック】

福岡県